

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

企業活動を効率化し便利にする

営業利益率
25.7%ROE
25.0%

② 中長期の経営戦略

1. ラクーンBtoBネットワーク構築

約50万社の顧客基盤を活かし、スーパーデリバリー、URIHO、Paidの連携強化。クロスセル促進とLTV向上を推進

3. スーパーデリバリーの拡大

AIを活用したパーソナライズ化、戦略的広告投資による集客、海外流通額拡大を推進

2. 開発体制の増強

システム開発体制への投資を実行。事業成長のボトルネックを解消し、迅速な機能実装を実現

4. URIHOの事業拡大

保証残高積増と審査基準見直しで利益安定化。企業規模別のニーズ対応で契約社数増加を加速

③ 対処すべき課題

① ネットワーク構築と顧客基盤活用

- ・約50万社のグループ顧客化とクロスセル実現
- ・提携サービス参加によるエコシステム拡張

② EC・フィナンシャル事業の成長

- ・スーパーデリバリーの購入客数増加とAI活用
- ・URIHO保証サービスの安定的利益確保
- ・Paidの加盟企業・メンバー拡大

③ 気候変動とサステナビリティ対応

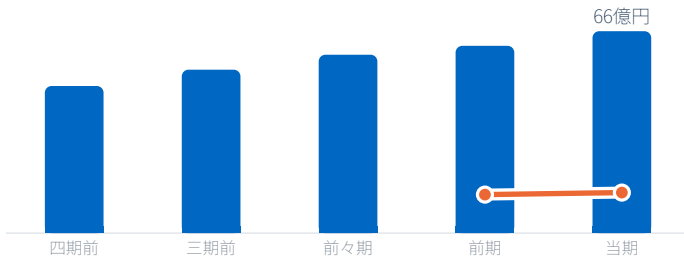
- ・TCFDに基づく気候関連リスク評価と開示
- ・スコープ1,2,3の算定と削減推進

面接で使えるポイント

- ・EC事業と金融事業で約50万社の中小零細企業顧客を保有し、ラクーンBtoBネットワーク構想で一体成長を目指すビジネスモデル…
- ・DX化浸透率が低い市場環境を追い風と捉え、スーパーデリバリー、URIHO、Paidのサービス連携でLTV向上を推進
- ・2028年4月期に営業利益率25.7%、ROE25.0%を目標とし、システム開発体制の増強に注力

証券コード 3031

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
66億円営業利益率
20.1%財務健康度
54点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 42.4（当サイト算出の参考指標）

平均年収
670万円

情報・通信業内 263位/592社

平均年齢
34.4歳

情報・通信業内 502位/593社

平均勤続
7.6年

情報・通信業内 227位/593社

女性管理職
0.0%

情報・通信業内 365位/373社

男性育休
75.0%

情報・通信業内 184位/297社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: みずほ信託銀行株式会社が(株)ラクーンホールディングス<30

